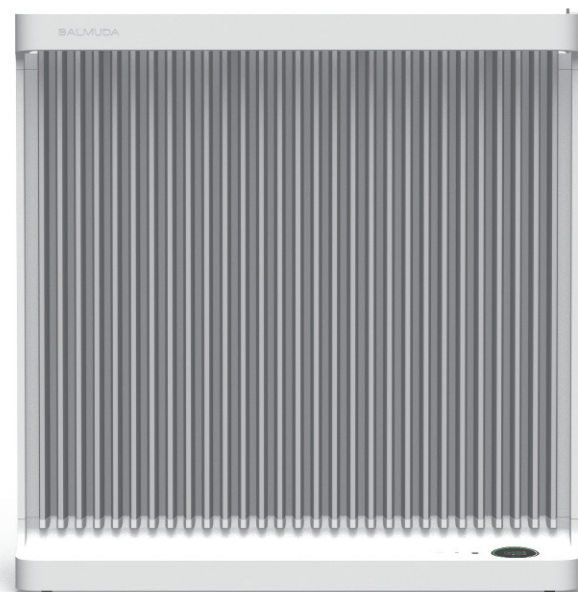
BALMUDA

SmartHeater

User's Guide

取扱説明書

保証書付

ESH-1000UA Series

重　要

この度は、「SmartHeater」をお求めいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に必ず本書、および本書の「安全上のご注意（P.25～P.29）」をお読みください。

また、各ページにある「❗」マークと併記されている内容は必ず守ってください。

本書は保証書をかねておりますので、お読みになった後も大切に保管してください。

もくじ

パッケージ内容

(　)内は個数です。

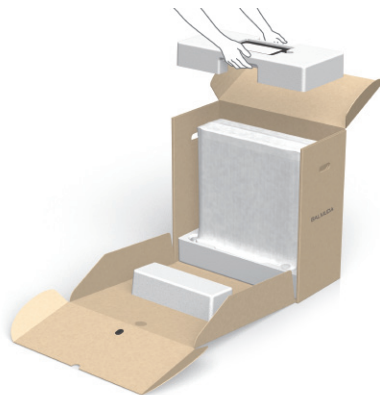
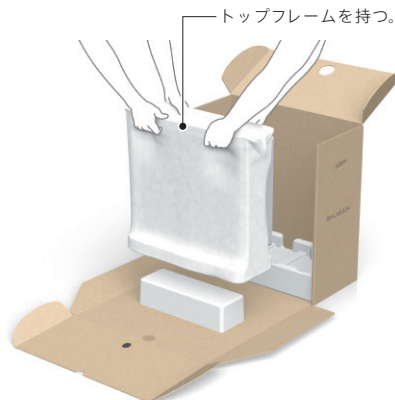
取扱説明書
兼保証書(1)

本体(1)

開梱作業は2人で行ってください。

本機は梱包状態で約20Kgの重さがあります。
本機のみでも約17.0kgの重さがありますので
開梱の際は必ず2人で作業を行ってください。
転倒などにより、ケガの恐れがあります。

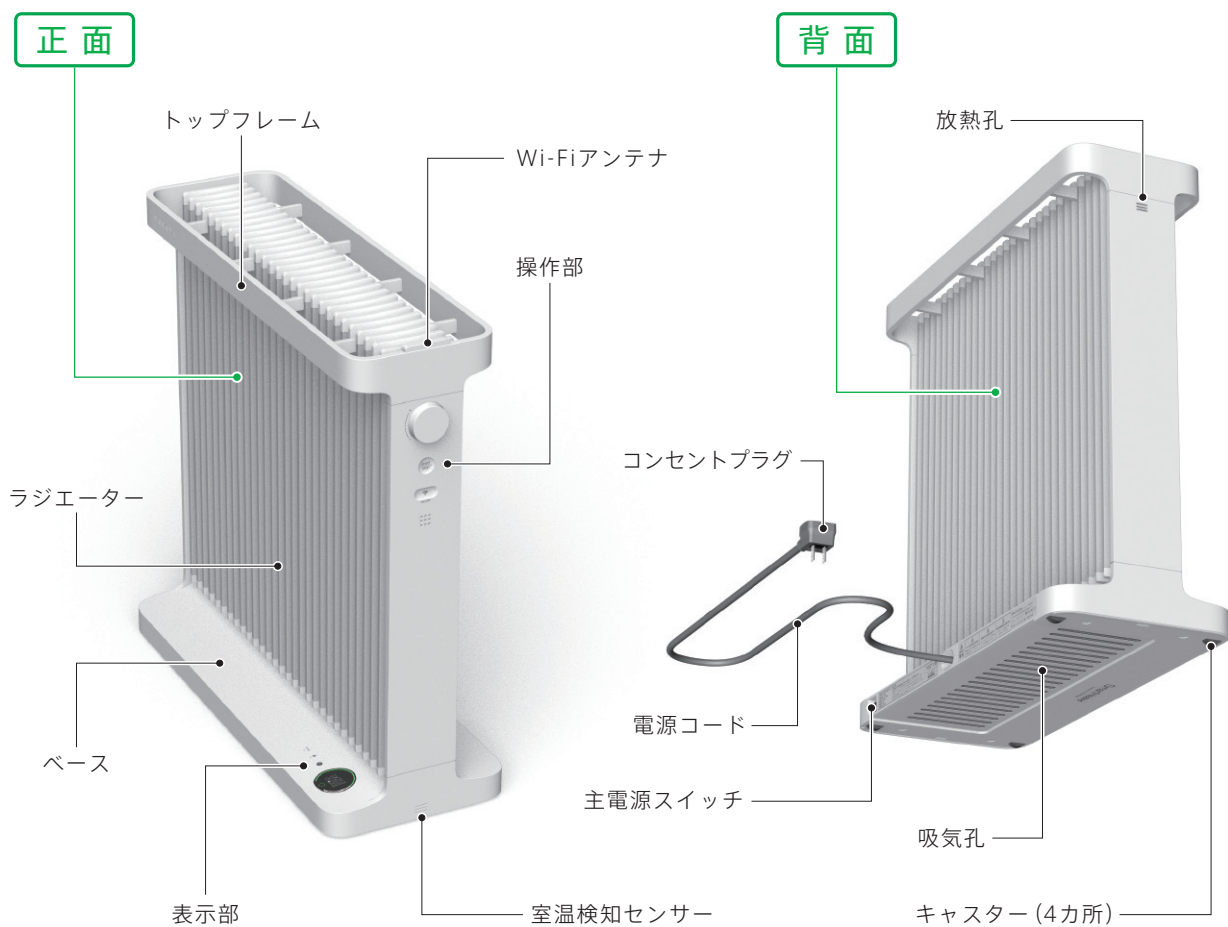
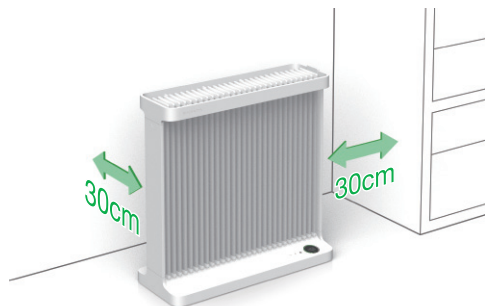
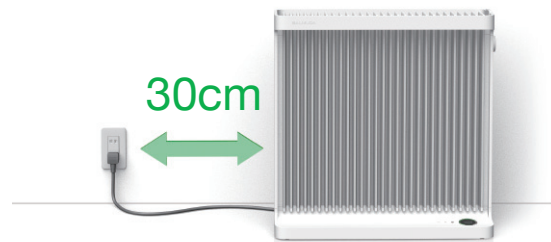
取り出し方

上面と正面のフタを全部開き、上部の
発泡スチロールをはずす。

2人で本機上部の「トップフレーム」を
持ち、箱から取り出す。

本機を覆っている不織布を
取り除く。

各部の名前

正面
トップフレーム
Wi-Fiアンテナ
操作部
ラジエーター
ベース
表示部
室温検知センサー
背面
放熱孔
コンセントプラグ
電源コード
主電源スイッチ
吸気孔
キャスター（4カ所）

ご使用の前に①

本機を設置する際に必ずお守りいただきたいこと

壁や家具からは、30cm以上離してください。材質によっては、暖気で変色や変質をする恐れがあります。

電源をとるコンセントからは30cm以上離してください。暖気が電源コード／コンセントプラグの故障の原因になります。

机等の下で使用しないでください。空気の対流ができず高温となり、火災や故障の原因となります。

2口のコンセントは片方を空けてご使用ください。また、テーブルタップや延長コードは使用しないでください。

- **本機は「日本国内専用」です。海外ではご使用いただけません。**
- **本機は「屋内専用」です。屋外で使用しないでください。**
- **テーブルタップや延長コードは絶対に使用しないでください。**
- **設置する部屋の床の材質や表面状態によっては、本体の重みによる跡（凹みやワックスのはがれ等）が残る場合があります。**

ご使用の前に②

定格電流とブレーカーにご注意ください。

定格電流について

ご家庭内でご使用中の家電製品と、本機の定格電流の合計が契約容量を超えないように注意してください。契約容量を超えた場合は、ブレーカーが動作します。

定格電流の算出方法は、以下の通りです。

※本機の消費電力は1300Wです。

$$\text{定格電流}(\mathrm{A}) = \frac{\text{消費電力}(\mathrm{W})}{100(\mathrm{V})}$$

ブレーカーについて

ご家庭内にあるブレーカーは電気を使いすぎた時や、何らかの原因で瞬時に大電流が流れてしまった時に回路を守る装置です。契約容量が不足している場合や、足りていてもその回路の容量を超えて、複数の家電製品を使用するとブレーカーが動作します。

※契約容量が不足している場合は、電力会社にアンペアの変更をご依頼ください。

サーモセーフプラグについて

本機のコンセントプラグには「ThermoSafe(サーモセーフ)技術」を採用しています。
コンセントの緩みやトラッキング現象（P.43）等のトラブルで、コンセントプラグが発熱した場合、コンセントプラグ内部のセンサーが異常温度を感知し、本機は運転を停止します。

操作部について

主電源スイッチ

電源のONとOFFを切り替えるスイッチです。
ONにするとスタンバイインジケーターが点灯し、操作が可能になります。

クリックホイール

回転とクリックで温度の設定やモードの選択／決定など操作のほとんどを、このクリックホイールで行います。

スタート・ストップボタン

運転と停止を操作します。

UniAutoボタン

UniAuto通信のONとOFFを切り替えるボタンです。本機はWi-Fiに接続することでスマートフォンから遠隔操作ができる「UniAuto」アプリに対応しています。
※UniAutoについて。P.32

スピーカー

操作音等が流れます。

表示部について

スタンバイインジケーター

スタンバイ状態の時に点灯します。
コンセントプラグがコンセントに差し込まれ
背面の主電源スイッチをONにした通電状態で
スタンバイしていることをあらわします。

チャイルドロックインジケーター

スタート·ストップボタンを約2秒間長押しすると
チャイルドロック機能が有効になり、点灯します。P.21

照度センサー

明るさを感知し、様々な制御をします。
周囲が暗いとき、スピーカーの音量が小さくなり
インジケーターと有機ELディスプレイの明るさが
半減します。

表面温度インジケーター

ラジエーターの表面温度を７段階で表示します。
P.11

UniAutoインジケーター

UniAuto通信を開始すると、緑色に点灯します。

有機ELディスプレイ

運転状態を、この有機ELディスプレイに
表示します。P.11

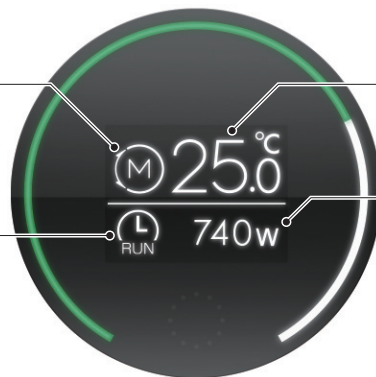
有機ELディスプレイについて

有機ELディスプレイは現在の運転情報の詳細を
ひと目で認識できるように表示します。

モードアイコン

現在の運転モードをアイコンで
表示します。

24hタイマーアイコン

24hタイマーが有効な時に
表示されます。

設定温度

現在の設定温度を表示します。

ヒーター消費電力

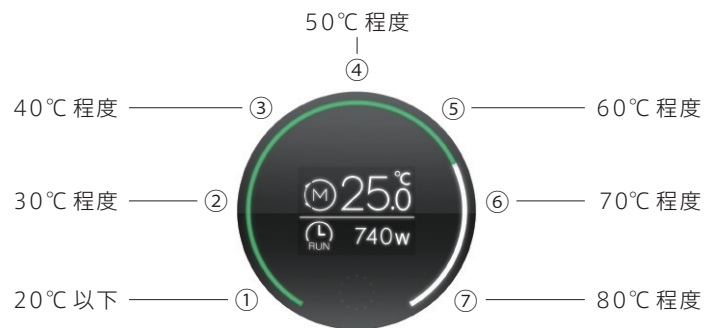
現在の熱源の消費電力を表示します。

※ご使用いただくお部屋の環境によって、ヒーター消費電力の値が
実際の消費電力と多少異なる場合があります。

※ヒーター消費電力は「0W／190W／370W／560W／740W
930W／1110W／1300W」の8段階で表示します。

標準画面

表面温度インジケーターについて

現在のラジエーター表面温度目安をあらわします。
ラジエーター表面温度は「1」〜「7」の7段階です。

緑のLEDがラジエーターの表面温度を表現

ラジエーターの表面温度を7段階のLEDインジケーターで表現します。
上の図は表面温度5の「60℃程度」をあらわした状態です。

有機ELディスプレーの視認時に、あやまってラジエーターに触れないよう十分ご注意ください。

ロイヤルスリープモード（睡眠時の自動運転）P.15

睡眠時のための自動運転モードです。本モードを開始すると、低温運転に移行し、設定起床時刻の1時間前から徐々に室温を上げる運転をします。快適な睡眠と目覚めのための運転モードです。

- 低温運転時の温度は、10℃～20℃の間でお好みの温度に設定できます。
設定方法はP.15をご参照ください。初期設定温度は15℃です。
- 起床時に室温が20℃になるように、設定起床時刻の１時間前から徐々に室温を上げる運転をします。
- 起床時刻になり本モードが終了すると、開始前に設定されていたマニュアルモード、もしくはオートラーンモードで運転します。
- 本モード運転時は24hタイマーが一時的に無効になります。本モードが終了すると、24hタイマーは再び有効になります。

オートラーンモード（自動学習運転）

学習機能を備えた自動運転モードです。学習させるためには本モード中に、寒いと感じたら設定温度を上げ、暑いと感じたら設定温度を下げてください。それらの操作のひとつひとつを学び、時間帯ごとにユーザーが快適と感じる室温を覚えていきます。過去のデータから最適な設定温度を算出し自動運転の精度を高めていきます。

マニュアルモード（設定温度で運転）

設定温度を手動で調節できる運転モードです。室温を設定温度に近づけるために、ヒーターの出力は自動的に調整されて運転します。常にお部屋の温度を一定に保ちたい場合に最適です。
初めて使用する際は20℃で運転します。

24hタイマー（1時間ごとの運転と停止を設定）P.16

本機が「運転をする状態」と「運転をしない状態」を一時間ごとに設定する事ができます。
マニュアルモード、もしくはオートラーンモード運転時に有効にできます。

コンセントプラグ
コンセントプラグを差し込む。

主電源
主電源スイッチを「ON」にします。

運転
スタート･ストップボタンを押し運転を開始します。

温度を設定
クリックホイールを回すことで設定温度を調節できます。
（最低10℃から最高28℃まで）

運転する

押す → 回す

クリックホイールでメニュー選択

「ロイヤルスリープ」･「オートラーン」･「マニュアル」･「24hタイマー」「セッティング」の5つのメニューから本機の各種機能を選択します。
運転状態を表示している時にクリックホイールを押し、「メニュー選択画面」に入ります。次に、クリックホイールを回して画面をスクロールさせるとお好みのメニューを選択することができます。

※メニュー選択画面に入った状態で、クリックホイールを長押しすると、標準画面に戻ります。

メニュー選択画面

- ロイヤルスリープ → ロイヤルスリープモード画面へ P.15
- オートラーン → オートラーンモードで運転
- マニュアル → マニュアルモードで運転
- 24hタイマー → 24hタイマー画面へ P.16
- セッティング → セッティング画面へ P.17

本機は時計機能を搭載しています。

はじめて「ロイヤルスリープモード」･「オートラーンモード」･「24hタイマー」をお使いになる場合はモード選択時に自動で左図の内容が表示されます。

現在時刻

下記の手順で、時刻合わせを行ってください。（本機の時計は24時間表示です）

クリックホイールで「時」を合わせ、クリックで決定。

クリックホイールで「分」を合わせ、クリックで決定。

設定完了
13:45

「設定完了」と表示され、現在時刻設定が完了します。

コンセントプラグを抜いた状態が1週間程度続くと時計設定がリセットされます。

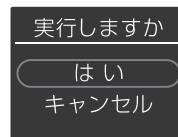
UniAutoをお使いの場合、時刻合わせは本機が自動で行います。

※UniAutoについて。P.32

ロイヤルスリープモードの設定

ロイヤルスリープモードをご使用になる際は起床時刻を設定します。
「メニュー選択画面」から「ロイヤルスリープ」を選択し、下記の手順で設定をしてください。
開始直後から設定した起床時刻まで、快適な睡眠と目覚めのためにお部屋を優しく暖めます。
起床時刻が近づくと、室温が20℃になるように１時間前から徐々に室温を上げ、快適に目覚めるための運転をします。

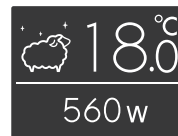
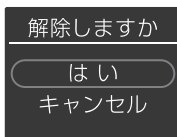
開始する

「設定する」をクリックする。 → 起床時刻を設定する。（30分きざみで設定可能） → 「はい」をクリックする。 → 設定完了。

温度を設定する

ロイヤルスリープ運転中は
10℃～20℃の間でお好みの
温度に設定できます。

ロイヤルスリープ運転中にクリックホイールを回す。 → 設定温度画面に入る。 → 温度を設定する。（10℃～20℃） → クリックで設定完了。

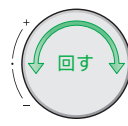
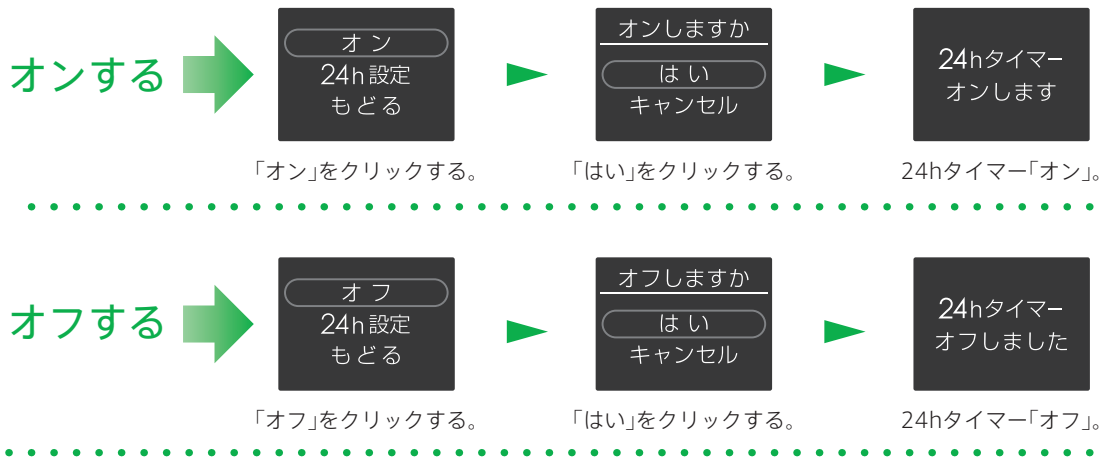
解除する

ロイヤルスリープ運転中は
解除する事ができます。

「解除」をクリックする。

「はい」をクリックする。

解除完了。

24hタイマーの設定

メニュー選択画面から24hタイマーを選択します。

メニュー選択画面から
「セッティング」を選択して
クリックする。

「セッティング」に入るとヒーターの出力が停止し
表面温度インジケーターが白点滅します。

セッティングについて(本体設定)

セッティングでは、「インジケーターの表示を暗くする」・「操作音を小さくする」など、お好みに合わせた設定が可能です。
また、「ラジエーター表面温度の上限を低くする」・「オートパワーオフの設定を変更する」など安心と安全をより確実にするための機能も備わっています。

Wi-Fi設定とUniAuto設定はUniAuto機能をご使用になる際に必要です。

※UniAutoについて。P.32

お好みで、様々な本体設定が可能です。

表示明るさ
インジケーターと有機ELディスプレイの明るさを調節できます。

操作音量
操作音等の音量を調節できます。

ラジエーター表面温度
ラジエーター表面温度の上限を調節できます。

オートパワーオフ時間
オートパワーオフ機能が作動する連続運転時間を変更できます。

現在時刻
現在時刻を設定できます。

設定初期化
各種設定をリセットし工場出荷時の設定に戻します。

ファームウェア情報
本機のファームウェアの情報を確認できます。

前の画面に戻ります。

本体設定の詳細

表示明るさ	インジケーターや有機ELディスプレイの表示が眩しい、もしくは、暗くて見づらい場合に明るさを調節できます。 明るさは「明・中・暗」の3段階から選べます。工場出荷時は「中」に設定されています。
操作音量	操作音等の音量を調節することができます。音量の大きさは「大・中・小」の3段階から選べます。 工場出荷時は「中」に設定されています。
ラジエーター表面温度	ラジエーター表面温度の上限を調節できます。小さなお子様がいる場合は低く、また、広い部屋で暖房能力を上げたい場合は高く等、状況に応じて設定ができます。 表面温度の上限は「低(55℃)・中(70℃)・高(85℃)」※の3段階から選べます。工場出荷時は「中」に設定されています。 ※( )内の温度はラジエーター表面温度の平均値を表すおよその数値です。
オートパワーオフ時間	「オートパワーオフ」は本機が操作されないまま長時間連続で運転した場合に安全のため、自動で運転を停止する機能です。より短い時間で運転を自動停止したい、もしくは連続運転する時間は長い方が良い、という場合に自動的に停止するまでの時間を選択できます。「24時間・48時間・72時間」の3段階から選べます。 工場出荷時は「48時間」に設定されています。
現在時刻	本機には時計機能が搭載されています。ロイヤルスリープモードおよび、24hタイマーをご使用いただくためには時刻合わせが必要になります。また、現在時刻にずれが生じた場合は、再度時刻合わせを行ってください。 ※UniAutoをお使いの場合、時刻合わせは本機が自動で行います。 ※UniAutoについて。P.32
設定初期化	使用中に設定した「ロイヤルスリープの設定」・「オートラーンの学習機能」・「24hタイマーの設定」・「本体設定」「Wi-Fi設定」・「UniAuto設定」をすべてリセットし、工場出荷時の設定に戻します。
ファームウェア情報	ファームウェアの情報を確認できます。また、新しいファームウェアがある際は、新しいバージョンにアップデートできます。 ※ファームウェアアップデートを行うには、UniAuto機能が有効になっている必要があります。

お手入れ方法

本機は、乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は布にお湯を含ませて、固く絞ってから拭いてください。

ラジエーターの隙間と、底面の吸気孔に溜まっているゴミやホコリは発熱の原因になりますので、掃除機などで必ず取り除いてください。

コンセントとコンセントプラグに付着しているゴミやホコリは掃除機などで取り除いてください。

本機周辺の壁や床等に溜まっているゴミやホコリは必ず掃除機などで取り除いてください。

水洗いはしないでください。

本機をお手入れする際は、水洗いはしないでください。また、洗剤やクレンザー、シンナー、金たわしなどは本機を痛めますので、絶対に使用しないでください。

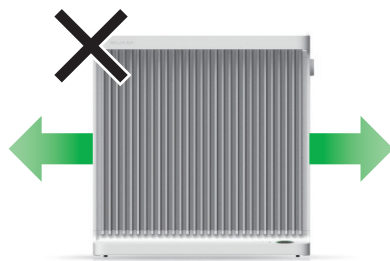
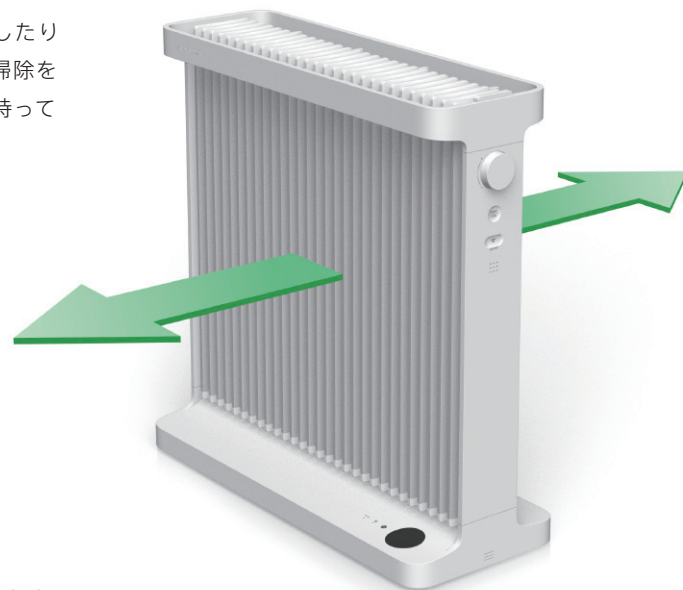
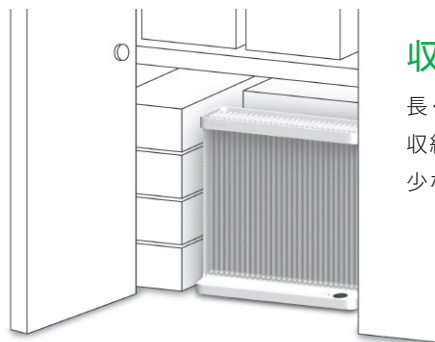
コンセントプラグを抜いて作業してください。

本機をお手入れする際は、必ずコンセントプラグを抜き、本機を十分に冷ましてから行ってください。

移動について

キャスターで前後方向に移動できます。

本機はキャスターで、床面に接地しています。本機を押したり引いたりする事で、簡単に移動ができます。お部屋のお掃除をする場合等に便利です。移動する際はトップフレームを持って移動してください。

横方向の移動はできません。

本機のキャスターは、前後方向のみ、移動が可能です。
無理に横方向に移動させると、床を傷付ける恐れがあります。

保管について

収納方法

長くお使いにならない場合は、必ず屋内に保管してください。
収納する場合は高温多湿、直射日光を避けて、ゴミやホコリの少ない場所に保管してください。

エラー検知機能と安全機能について

サーモセーフプラグ

トラッキング現象(P.43)やコンセントの緩み等のトラブルで、コンセントプラグが発熱した場合、コンセントプラグ内部のセンサーが異常温度を感知し、自動で運転を停止します。

ラジエーター表面温度設定

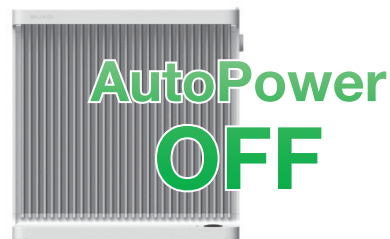
ラジエーター表面温度の上限を「低(55℃)・中(70℃)・高(85℃)」※の3段階から選択できます。小さなお子様がいる場合は低く、また広い部屋で暖房能力を上げたい場合は高く等、状況に応じて設定ができます。

※( )内の温度はラジエーター表面温度の平均値を表すおよその数値です。

ラジエーター表面温度は「セッティングモード」で設定を変更できます。P.17
工場出荷時は「中」に設定されています。

チャイルドロック

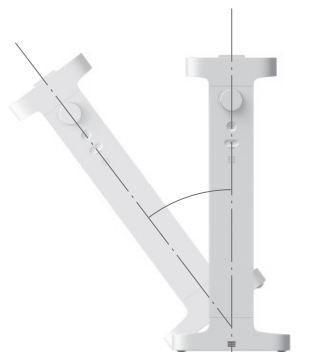
小さなお子様の誤操作を防止したいときに「スタート・ストップボタン」を約2秒間長押しすることで、「設定/解除」が可能です。

チャイルドロックが設定されている時は、チャイルドロック解除以外の操作はできません。また、本機がスタンバイ状態の時もチャイルドロックの設定が可能です。

オートパワーオフ機能

オートパワーオフ機能は長時間、操作がされないまま運転が継続した際に、運転を停止する機能です。
「24時間・48時間・72時間」の中から選択ができます。

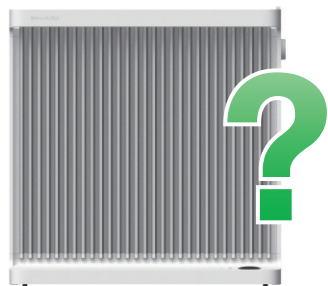
オートパワーオフ機能は「セッティングモード」で設定を変更できます。P.17
工場出荷時は「48時間」に設定されています。

ラジエーター温度異常検知

ラジエーターの表面温度が異常な温度まで上昇した場合、運転を停止します。

傾きアラート

本機が傾いたり倒れたりしている状態では運転ができません。

衝撃振動検知

地震や衝撃により、本機に一定以上の振動が加わった場合、運転を停止します。

本体動作異常検知

本機内部で温度異常や電流異常が検知された場合、運転を停止します。

インジケーター異常検知

有機ELディスプレイおよびインジケーターに異常が発生した場合、運転を停止します。

Wi-Fi接続エラー

UniAuto使用時、Wi-Fi通信の途絶状態が1時間以上続くと運転を停止します。P.24

故障かな？

運転できない／突然運転が停止した

本機はエラー検知機能と安全機能によって自動で運転を停止する場合があります。（前ページ参照）
エラーの種類によっては、運転を再開できない場合もあります。
故障かな？と思ったら、まずは下記のチェックリストに沿って本機の点検を行ってください。

コンセントプラグが、発熱していませんか？

「ThermoSafe技術」により、コンセントプラグの異常温度を検知し、運転を停止した可能性があります。

対策　コンセントにコンセントプラグが確実に差し込まれているか点検してください。
コンセントが緩んでいないか点検してください。
室内配線が経年により劣化している場合も、コンセントが異常発熱することがあります。

オートパワーオフが作動していませんか？

無操作のまま長時間の運転が続くと、安全のため自動で運転を停止します。

対策　運転を再開してください。

インジケーターと有機ELディスプレイが破損していませんか？

インジケーター異常を検知し、運転を停止した可能性があります。

対策　右ページのバルミューダサポートセンターまでご連絡ください。

☑ 大きな衝撃や振動を与えていませんか？

衝撃震動検知機能により、運転を停止した可能性があります。

対策 揺れや衝撃がない状態にして運転を再開してください。

☑ 本機が傾いていませんか？

本機が傾いたり倒れたりしている状態では運転ができません。

対策 本機を安定した平らな場所に設置し、運転を再開してください。

☑ Wi-Fi接続は正常ですか？

UniAutoをお使いの場合、Wi-Fi接続の途絶状態が1時間以上続くと自動で運転を停止します。

対策 ご使用のネットワーク環境を確認し、Wi-Fi接続を再開してください。ネットワーク環境に問題がおきている場合は、UniAutoをOFFにしてご使用ください。

☑ 本機にカーテンや衣類、毛布等がかかっていませんか？

本機にカーテン等がかかると、本機の温度が異常に上がり、安全のため自動で運転を停止する場合があります。

対策 本機を覆うような物を取り除き、運転を再開してください。

☑ 本機の近くに、他の暖房機等の熱源がありませんか？

温度異常を検知し、運転を停止した可能性があります。

対策 本機の近くに他の熱源がない事を確認し、運転を再開してください。

エラーコードについて

本機はエラーを検知すると、エラーコードを表示します。バルミューダサポートセンターにご連絡の際は表示されているエラーコードをお伝えいただくことでトラブルの解消の助けになることがあります。

左記のチェックリストでも、原因がわからない場合はバルミューダサポートセンターまでご連絡ください。

バルミューダサポートセンター（通話料無料）

0120-686-717

受付時間 10:00～18:00 土・日・祝、弊社休業日を除く
携帯・自動車電話・PHSからもご利用になれます。

安全上のご注意

必ずお守りください。

ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
この取扱説明書に記載の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、
お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

表示の説明

危　険　「死亡または重傷を負う危険が切迫する内容」を示しています。

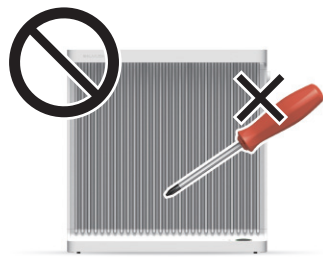
警　告　「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示しています。

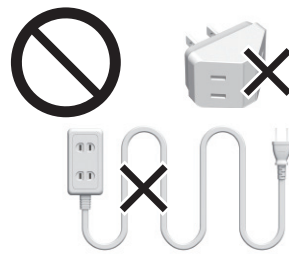
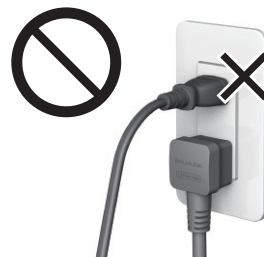
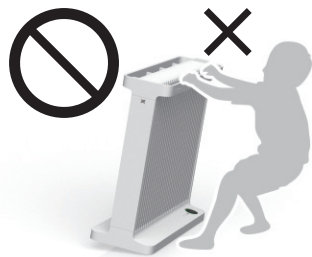
注　意　「軽傷を負う可能性や家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示しています。

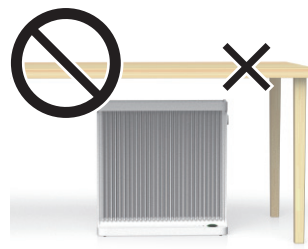
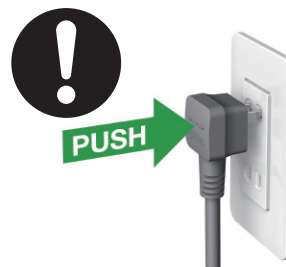
図記号の説明

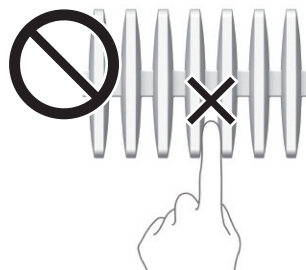
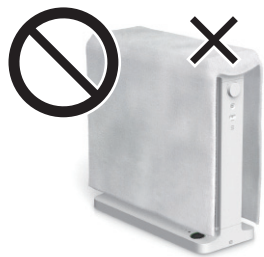
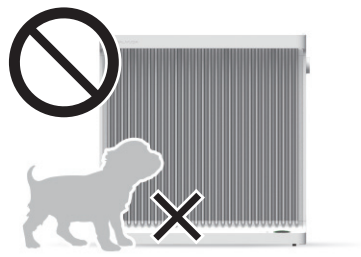
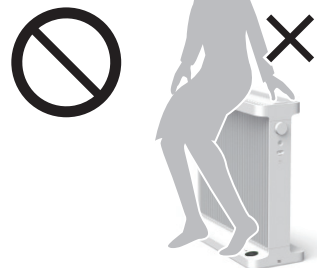
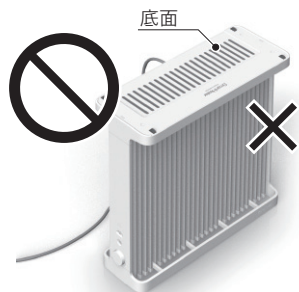
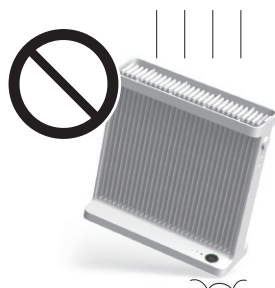
禁　止　してはいけない「禁止」内容を示しています。

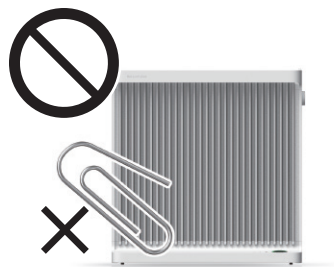
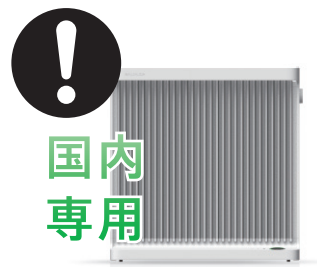
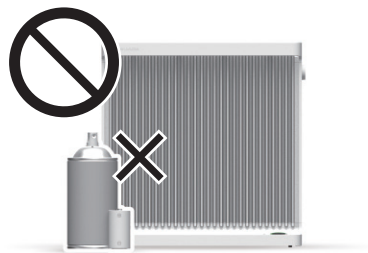
指　示　しなければならない「指示」内容を示しています。

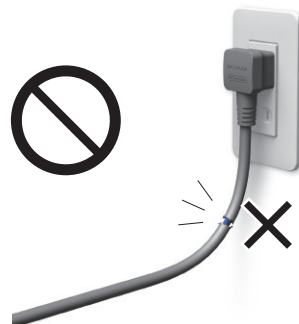
危 険

分解したり、改造をしないでください。
故障や発火の恐れがあります。

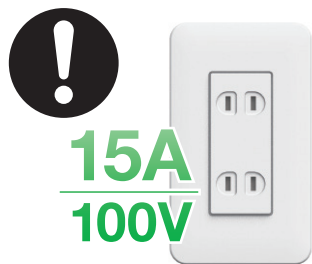
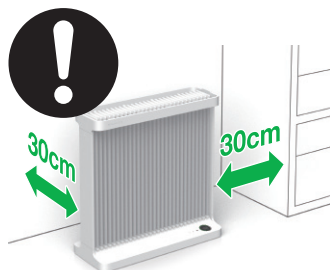
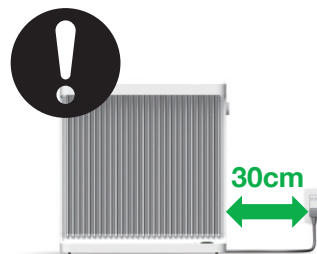
カーテンなどの、燃えやすい物の近くで使用しないでください。火災の恐れがあります。

延長コードやソケット、テーブルタップ等を使わないでください。異常発熱し発火の恐れがあります。

2口のコンセントは、必ず片方を空けて単独でご使用ください。

お子様の行動には、十分にご注意ください。転倒等によるケガやヤケドの恐れがあります。

乳幼児や身体の不自由な方には付き添い無しでは使用しないでください。ヤケドの恐れがあります。

テーブルや机の下で使用しないでください。空気の対流ができず高温となり火災やヤケドの原因となります。

コンセントプラグは根元までしっかり差し込んでください。感電、ショート、発火の恐れがあります。

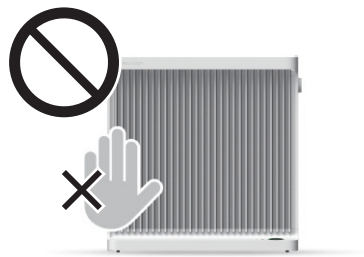
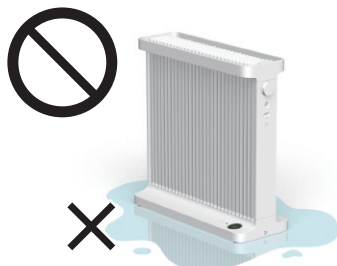
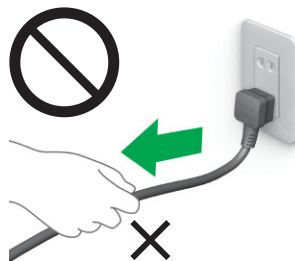
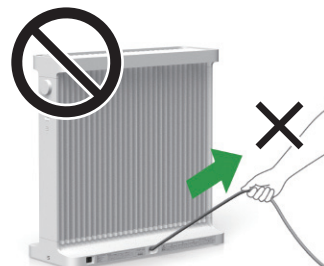
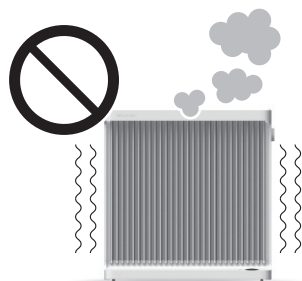
警告

ラジエーターの隙間に指を入れないでください。ヤケドの恐れがあります。

本機をタオルや毛布などで覆わないでください。加熱により、火災や故障の恐れがあります。

犬や猫など、ペットの暖房に使わないでください。ペットが本機や電源プラグを痛め、発火や故障の原因となります。

本機に乗ったり、腰掛けたりしないでください。転倒によるケガの恐れがあります。

逆さまや、横倒しにして使用しないでください。火災や故障の恐れがあります。

本機が落下･転倒した場合は、使用を中止して、点検を依頼してください。

点検のご依頼は、バルミューダサポートセンター（P.41）までご連絡ください。

スピーカーの孔や吸気孔に、針金やクリップ等を差し込まないでください。感電の恐れがあります。

本機は日本国内専用です。海外での使用はおやめください。

スプレー缶やバッテリーなどを本機の上や、近くに置かないでください。爆発や火災の恐れがあります。

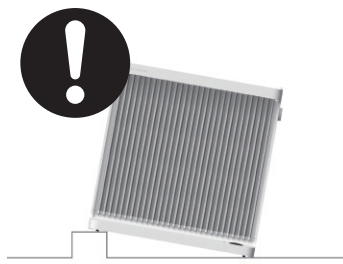
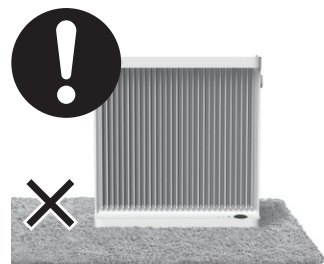
他の熱源（ストーブやコンロ等）の近くには置かないでください。本機が異常温度を検知し、自動停止する場合があります。

破損している電源コードは絶対に使わないでください。火災の原因になる恐れがあります。

運転したままの外出は、故意にしないでください。火災の原因になる恐れがあります。

電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独でご使用ください。

壁や家具からは、30cm以上離してください。材質によっては、暖気で変色や変質をする恐れがあります。

電源をとるコンセントと本機の距離は30cm以上離して設置してください。また、電源コードは踏んだり引っ掛けたりしないよう、壁に沿わせて設置してください。

本機を移動する場合は、運転を停止しラジエーターが冷めてから行ってください。運転状態での移動は、ケガやヤケドの原因となります。

注 意

運転中および停止直後は、ラジエーターに触れないでください。ヤケドの恐れがあります。

屋外や水、湿気の多い場所(部屋)、浴室で使用しないでください。ショートや感電の恐れがあります。

コンセントプラグを抜く時は電源コードを持たず、必ずコンセントプラグを持って抜いてください。

電源コードを引っ張らないでください。コードと本機の接続部がいたみ、感電やショートの原因となります。

異常が発生した場合は、使用を中止して、点検を依頼してください。

点検のご依頼は、バルミューダサポートセンター(P.41)までご連絡ください。

長期間使用しない場合は、必ずコンセントプラグを抜いてください。
絶縁劣化による感電、漏電、火災の原因となる恐れがあります。

平らな設置場所を選んでください。凹凸のある床に設置すると、転倒などにより、ケガの原因となります。

毛足の長い絨毯の上に、設置しないでください。転倒などによりケガの原因となります。
また、底面の吸気孔がふさがれ、故障や火災の原因となる恐れがあります。

製品仕様

製品名	SmartHeater（スマートヒーター）	
型式	ESH-1000UA	
電源	AC100V 50Hz/60Hz	
適用畳数目安	約9畳まで※	
定格消費電力	1,300W	
電源コード長さ	約2m	
本体寸法	幅(W)578mm × 奥行(D)234mm × 高さ(H)596mm	
本体重量	約17.0kg	
タイマー	24時間タイマー機能	
使用環境	家庭用 日本国内専用 屋内専用	
安全装置	オートパワーオフ	24時間／48時間／72時間
	衝撃・振動検知	振動認識しきい値：震度4程度の揺れ
	転倒アラート	傾き認識しきい値：約15°
	異常通知機能	ヒーター電流異常検出 ／ 温度異常検出

※適用畳数目安は（社）日本電機工業会の統一基準によります。コンクリート住宅で断熱材50mmを使用している住宅の目安表示となります。

※製品の外観、仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。

タオルハンガーについて

本機にタオルハンガーを取り付ける事ができます。
本機の前面もしくは背面に湿ったタオルをかけ、熱気で乾かす事で
お部屋の乾燥を防ぐ効果があります。

ご使用の際は、タオルを良く絞って水滴が滴らないようご注意ください。インジケーター部に大量の水がかかると故障の原因になります。

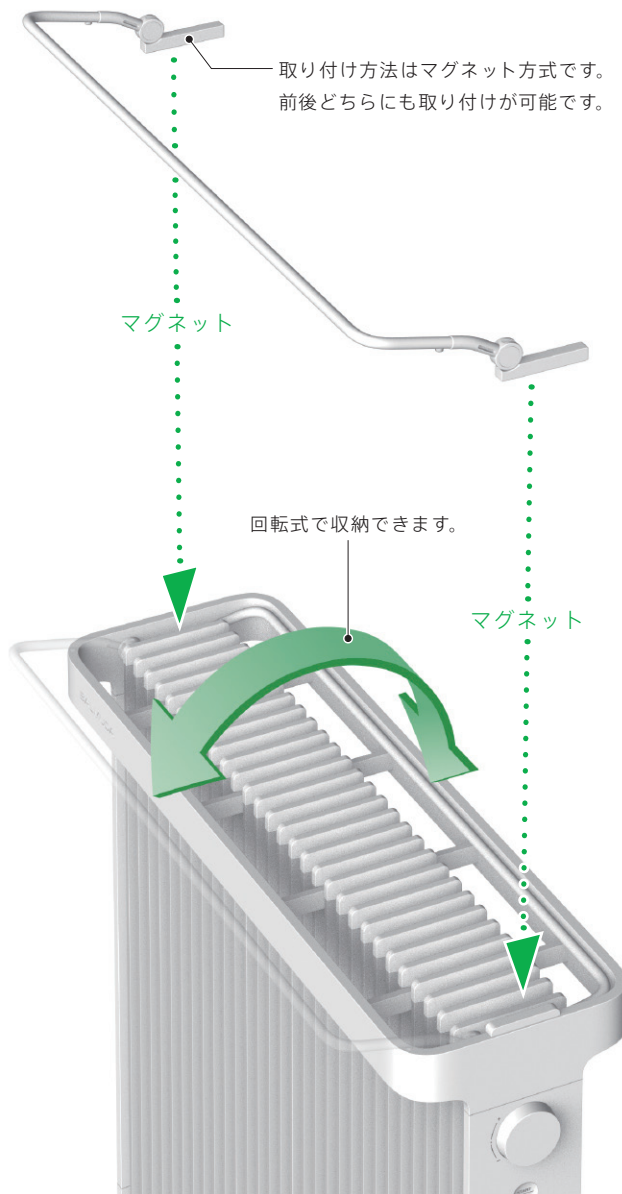
※タオルハンガーはオプションパーツです。

ご購入の際はこちら

balmuda.com/store
0120-686-717

※ご購入はバルミューダオンラインストアをご利用いただくか
バルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。

UniAutoについて

UniAutoの詳しい使い方は、専用Webページの「uniauto.com」をご参照ください。

uniauto.com

SmartHeaterは「UniAuto」に対応しています。

スマートフォン等※ にBALMUDAのUniAutoアプリをインストールし
外出先からの「ヒーター運転OFF」や「24hタイマー運転」の管理ができます。

UniAutoをご使用いただく場合に、必要な物と設備。

本 機
SmartHeater：型式ESH-1000UA

Wi-Fiルーター
ご家庭内にWi-Fiのネットワーク環境とインターネット環境が必要です。

UniAutoアプリを入れた端末
※対応端末は「uniauto.com」をご参照ください。

UniAutoの便利な機能を、是非ご活用ください。

ヒーター運転OFF

運転の停止を忘れて外出してしまった場合
遠隔操作で本機の運転を停止できます。

運転状況を確認

本機の運転状況をスマートフォン等で
確認する事ができます。

24hタイマー管理

「24hタイマー」をスマートフォン等で
設定し、管理する事ができます。

無線LAN（Wi-Fi）使用上のご注意

無線LANをご利用の場合は、電波や個人情報などに関して守らなければならない注意事項があります。
次の内容およびご使用の無線LAN機器取扱説明書を必ずご覧になり正しくお使いください。
お客様、または第三者による誤った使用、使用中に生じた故障、その他の不具合、本機の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いません。

電波について

電波に関する使用上の注意

●本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として技術基準適合認証を受けたモジュールを内蔵しています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本機は日本国内でのみ使用できます。

●本機は、技術基準適合認証を受けたモジュールを内蔵していますので、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
・本機を分解／改造すること。
・内蔵している無線LANモジュールに貼られている証明ラベルをはがすこと。

Wi-Fiアンテナ
無線LANモジュールはこの中に内蔵されています。

次の場所では使用しないでください。

本機は、次の場所で使用しないでください。通信が不安定になったり、通信できなくなる場合があります。

●本機と同じ周波数帯(2.4GHz)を利用する無線通信機器であるBluetooth、その他特定小電力無線機器の近く。

●電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。
(環境により電波が届かない場合があります)

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

---

①本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

②万一、本機から移動体識別用の構内用無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本機の設置場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、バルミューダサポートセンター(P.41)にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。

③その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、バルミューダサポートセンター(P.41)へお問い合わせください。

警 告

●無線LAN機能を使用する時は、心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離してご使用ください。
電波により、ペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。

●高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しないでください。
(ご注意いただきたい電子機器の例:補聴器、除細動器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など)

●無線LAN機能は病院内など、使用を禁止されている場所で使用しないでください。
医療機器の誤作動の原因となる恐れがあります。

本機の無線LANについて

本機背面

本機の無線LAN機能は、以下の仕様に対応しています。

●IEEE 802.11b

セキュリティ

●WPA Personal, WPA2 Personal

本機に貼られているラベルの見かたは次のとおりです。

①	2.4	使用周波数帯域	2.4GHz帯
②	DS	変調方式	DS-SS方式
③	4	想定干渉距離	40m以下
④	▬▬▬	周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能

個人情報（セキュリティー関連）に関する使用上の注意事項について

●無線LAN機器をご利用の場合は、暗号設定の有無に関わらず電波を使用している関係上、傍受される可能性があります。

●無線LANは、電波を利用して本機と無線アクセスポイント間で情報のやり取りをおこなうため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる／不正に侵入されるなどの可能性があります。無線LANアクセスポイントの取扱説明書の手順に従って、お客様の責任で正しいセキュリティー設定を行ってからお使いになることをお勧めします。

●無線接続設定時に利用権限がない機器およびネットワークとの接続をしないでください。

●第三者に本機を譲渡したり廃棄するなど、お客様以外の方へ渡る場合は、「セッティングモード」の「本体設定」で、「設定初期化」を行ってください。P.17

UniAutoをお使いの場合は、以下の内容にご注意ください。

- UniAutoアプリをインストールした機器（スマートフォン等）の管理には十分にご注意ください。第三者の操作により不利益を被る可能性があります。
- 複数のUniAuto機器をご利用の場合は、遠隔で操作したい製品をお間違えないようにご注意ください。
- 火災を予防するため、在宅中にコンセントプラグの差し込み状態、ホコリ付着を定期的に確認してください。
- 本機に異常がない事、付近に燃えやすいものがない事をご確認ください。
- 本機の周辺に人が居る事がわかっている場合は、事前にその人に連絡をしてください。
- 他のUniAuto機器も合わせて、本体の状態や設置場所の環境に問題が無いか、こまめに確認してください。

その他

- すべてのアクセスポイントおよび住宅環境でワイヤレス接続、性能を保証するものではありません。次のような場合は、電波が届かなくなったり、電波が途切れたり通信速度が遅くなることがあります。
  - ・コンクリート、鉄筋、金属が使われている建造物での利用
  - ・障害物の近くへの設置
  - ・同じ周波数を利用する無線通信機器との干渉
  - ・電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ
- 無線LANを利用するためには無線LANアクセスポイント機器が必要になります。アクセスポイント機器の取扱説明書をご覧いただき、設置・設定を行ってください。

よくあるお問い合わせ

症　状	お確かめいただくところ	対処方法	ページ
運転できない。	●コンセントプラグが正しく差し込まれていますか？	▶コンセントプラグを根元までしっかりと差し込んでください。	P.26
	●ご家庭のブレーカーが落ちていませんか？	▶ご家庭のブレーカーをご確認ください。	P.8
	●チャイルドロックを設定していませんか？	▶チャイルドロックを解除してください。	P.21
	●エラー検知機能、および安全機能が作動していませんか？	▶本書のP.21「エラー検知機能と安全機能について」を参照し本機の状態をご確認ください。	P.21
	●コンセントプラグの「ThermoSafe技術」が作動していませんか？	▶有機ELディスプレイのガイダンスおよび、コンセントプラグをご確認ください。 もしも、コンセントプラグが異常発熱している場合は、使用をやめ、バルミューダサポートセンター（P.41）までご連絡ください。	P.8 P.21
	●主電源スイッチがOFFになっていませんか？	▶本機背面の主電源スイッチをONにしてください。	P.13
表面温度インジケーターが白く点滅し、運転が停止している。	●エラー検知機能が作動していませんか？	▶エラーを検知すると自動で運転をストップし、表面温度インジケーターが白く点滅します。 スタート・ストップボタンでエラー検知機能を解除し、運転を再開してください。 万一、正常に運転を再開しない場合は、バルミューダサポートセンター（P.41）までご連絡ください。	
「ロイヤルスリープモード」「オートラーンモード」「24hタイマー」を設定しても正確に機能しない。	●現在時刻は合っていますか？	▶本機には時計機能が内蔵されています。セッティングモードで、時刻合わせを正確に行ってください。 また、コンセントプラグを抜いた状態が1週間程度続くと設定時刻がリセットされます。再度、設定してください。	P.17
本機から「ピシッ」「ミシッ」等のきしみ音が出る。	●本機の温度が急激に変化していませんか？	▶運転の開始や停止等で、本機の温度が急激に変化する途中で本機の収縮により、きしみ音が出ることがあります。 故障ではありません。	

症　状	お確かめいただくところ	対処方法	ページ
電源は入っているが、温度が上がらない。	●24hタイマーが作動していませんか？	▶24hタイマーが作動している場合、STOPをセットされた時間帯は、ヒーター出力が停止します。有機ELディスプレイで状況をご確認ください。	P.16
	●設定温度が低く設定されていませんか？	▶クリックホイールを＋方向に回して、設定温度を上げてください。	P.13
	●オートラーンモードで運転していませんか？	▶オートラーンモードで運転している場合、学習機能によって低温で運転している場合があります。有機ELディスプレイで状況をご確認ください。 オートラーンモードについての詳細は、本書のP.12をご参照ください。	P.12
	●ロイヤルスリープモードで運転していませんか？	▶ロイヤルスリープモードで運転している場合、睡眠にあわせて低温で運転している場合があります。有機ELディスプレイで状況をご確認ください。 ロイヤルスリープモードについての詳細は、本書のP.15をご参照ください。	P.15
インジケーターが暗い。	●セッティングの本体設定で、「表示明るさ」が暗めに設定されていませんか？	▶セッティングの本体設定で「表示明るさ」をご確認ください。	P.17
	●照度センサーが絨毯やカーテンなどで隠れていませんか？	▶照度センサーが隠れていないか、確認してください。	P.10
操作音が小さい。	●セッティングの本体設定で、「操作音量」が小さめに設定されていませんか？	▶セッティングの本体設定で「操作音量」をご確認ください。	P.17
	●照度センサーが絨毯やカーテンなどで隠れていませんか？	▶照度センサーが隠れていないか、確認してください。	P.10

よくあるお問い合わせ

症　状	お確かめいただくところ	対処方法	ページ
使用中にコンセントプラグ、電源コードが異常に発熱する。	●コンセントプラグが根元までコンセントに差し込まれていますか？	▶コンセントプラグを根元までしっかりと差し込んでください。不完全な接続は感電や発熱の原因となります。	P.26
	●延長コードを使用していませんか？	▶延長コードは使用しないでください。コンセントプラグは定格15A以上のコンセントに直接差し込んでください。	P.7 P.26 P.28
	●コンセントの差し込み口が緩んでいませんか？	▶コンセントプラグを奥まで差し込んでいるのに、ガタツキや緩みが感じる場合は、コンセントが老朽化している可能性があります。コンセントの不具合に関しては、お近くの電気店にコンセントの修理を依頼してください。	P.44
	●コンセントプラグもしくは電源コードが、傷ついたり変形、破損していませんか？	▶コンセントプラグ、電源コードが破損している場合は、運転を停止し、バルミューダサポートセンター（P.41）に修理、交換をご依頼ください。	P.28 P.44 P.45
	●電源コードを結束バンド等で束ねていませんか？	▶電源コード束ねると、発熱や発火の原因となりますので、必ず伸ばした状態でご使用ください。	P.45
	●電源コードが折れ曲がったり、重たい物の下敷きになっていませんか？	▶電源コードに負担がかかると、ショートや発熱、発火の原因となりますので、絶対にやめてください。	P.45
	●コンセントプラグやコンセントにゴミやホコリが付着していませんか？	▶コンセントプラグとコンセントのゴミやホコリは掃除機等をつかって定期的に取り除いてください。	P.19 P.44
	●2口のコンセントを両方使用していませんか？	▶2口のコンセントを使用する際は、必ず片方を空けて単独でご使用ください。	P.7 P.26 P.44

症　状	お確かめいただくところ	対処方法	ページ
操作していないのに、運転が停止した。	●オートパワーオフが作動していませんか？	▶無操作のまま長時間の運転が続くと、オートパワーオフが作動し、自動で運転をストップします。 オートパワーオフは、24時間／48時間／72時間、の3種類から選択する事ができます。工場出荷時は「48時間」に設定されています。	P.21
	●24hタイマーが作動していませんか？	▶24hタイマーの設定により、自動で運転を停止した可能性があります。24hタイマーの設定をもう一度ご確認ください。	P.16
	●エラー検知機能、および安全機能が作動していませんか？	▶エラー検知機能、および安全機能が作動すると、自動で運転を停止します。本書のP.21「エラー検知機能と安全機能について」をご参照いただき、本機の症状をご確認ください。	P.21
	●UniAutoの遠隔操作で運転を停止されていませんか？	▶UniAuto使用時は外出先からの遠隔操作で運転を停止できます。運転を再開する場合は、本機のスタート･ストップボタンを押してください。	P.32
操作していないのに設定温度が変わった。	●オートラーンモードで運転をしていませんか？	▶オートラーンモードは、学習機能によって1時間毎に自動で設定温度を調整します。 オートラーンモードについては、本書のP.12をご参照ください。 一定の設定温度で運転したい場合は、マニュアルモードに切り替えてください。	P.12
急に操作音が小さくなった。	●周囲の明るさが暗くなっていませんか？	▶照度センサーが周囲の明るさを判断し、暗くなった時は操作音を小さくします。	P.10
急にインジケーターが暗くなった。	●周囲の明るさが暗くなっていませんか？	▶照度センサーが周囲の明るさを判断し、暗くなった時は有機ELディスプレイとインジケーターの表示を暗くします。	P.10

ご相談窓口

バルミューダサポートセンター（通話料無料）

0120-686-717

受付時間　10:00～18:00　土・日・祝、弊社休業日を除く
携帯・自動車電話・PHSからもご利用になれます。

IP電話などフリーダイヤルをご利用いただけない場合は0422-34-1705におかけください。
※通話料はお客様負担となります。

インターネットからのお問い合わせ

検索サイトにて「バルミューダ」のキーワードで検索いただくか、
www.balmuda.com/support/をご覧ください。

※ご使用製品の型式（P.46の保証書内に記載）をご確認のうえ、ご連絡ください。

保証とアフターサービス

修理に関するご相談ならびにお取り扱い・お手入れに関するご不明な点はバルミューダサポートセンター(P.41)までご連絡ください。

1)保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店印」など所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。

2)保証期間は、お買い上げ日から2年間です。修理を依頼されるときは、バルミューダサポートセンター(P.41)までご連絡ください。保証書の内容に従って修理いたします。

3)保証期間経過後の修理についても、バルミューダサポートセンター(P.41)までご連絡ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

4)本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とは、本機の機能を維持するために必要な部品です。

5)本機に異常がある場合、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは大変危険です。絶対にしないでください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

1)バルミューダ株式会社(以下「弊社」)は、お客様の個人情報をお客様からの対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残す事があります。

2)次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供する事はありません。

a)修理やその確認業務を委託する場合

b)法令の定める規定に基づく場合

3)個人情報に関するご相談は、バルミューダサポートセンター(P.41)までご連絡ください。

廃棄・回収について

ご不要になった本機の廃棄については各自治体の規則に従ってください。
自治体によっては、ご不要になった本機の回収を行っていない場合があります。
その際はバルミューダサポートセンター(P.41)までご連絡ください。

コンセントプラグと電源コードの安全な使い方

「トラッキング現象」や「コンセントプラグの接触不良」による火災事故が増加しています。
本機を正しく、安全にお使いいただくために
次ページからの「電源チェックリスト」で定期的に点検してください。➡

トラッキング現象とは...

コンセントの老朽化、プラグの変形、コンセントに溜まったホコリなどの影響によって
コンセントとコンセントプラグに負荷がかかり、炭化、発火に至る現象です。
コンセントは内部の配線のゆるみや、劣化が起きている場合があります。
老朽化の進んだ家屋のコンセントや、特に頻繁にご使用されるコンセントについては
お近くの電気店に、コンセントの点検をご依頼することをお勧めします。

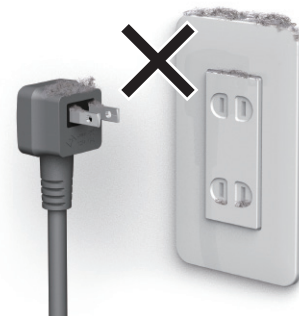
コンセントプラグが緩んでいませんか？

コンセントプラグを奥まで差し込んでいるのにガタツキや緩みが感じられる場合は、お近くの電気店に、点検、修理をご依頼ください。
そのままご使用されますと異常発熱し発火や火災の恐れがあります。

コンセントプラグは、コンセントの奥までしっかりと差し込んでください。

コンセントプラグおよびコンセントに、ホコリが溜まっていませんか？

コンセントプラグやコンセントにホコリが溜まると、湿気の原因となり、トラッキング現象が発生し、発熱、発火をする恐れがあります。

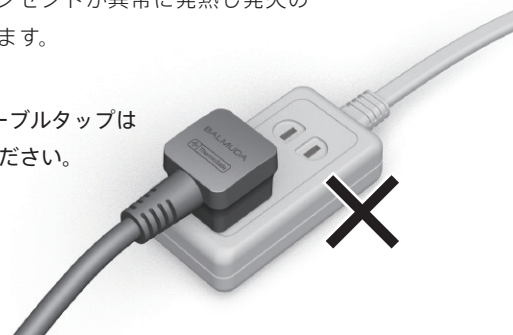
コンセントプラグおよびコンセントのホコリは、定期的に取り除いてください。

コンセントは単独で使用していますか？

本機は消費電力が大きいため、他の家電製品とコンセントを併用すると、ブレーカーが動作したり発熱、発火の原因となる恐れがあります。

2口のコンセントは、単独でご使用ください。

延長コードを使用していませんか？

コンセントプラグやコンセントが異常に発熱し発火の原因となる恐れがあります。

延長コード、テーブルタップは使用しないでください。

☑ 電源コードおよび、コンセントプラグが損傷していませんか？

コンセントプラグおよび電源コードが損傷していると、接触不良やショートの原因となり発熱、発火の原因となります。

コンセントプラグおよび、電源コードの修理は、バルミューダサポートセンター(P.41)までご連絡ください。

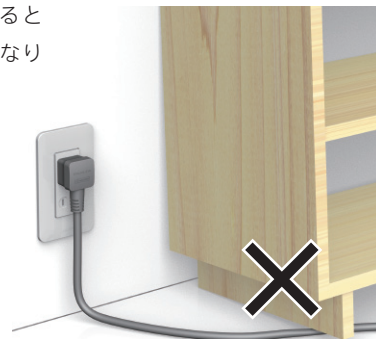
☑ 電源コードに重いもの等が乗っていませんか？

電源コードが家具等の下敷きになると断線などにより、異常発熱の原因となります。

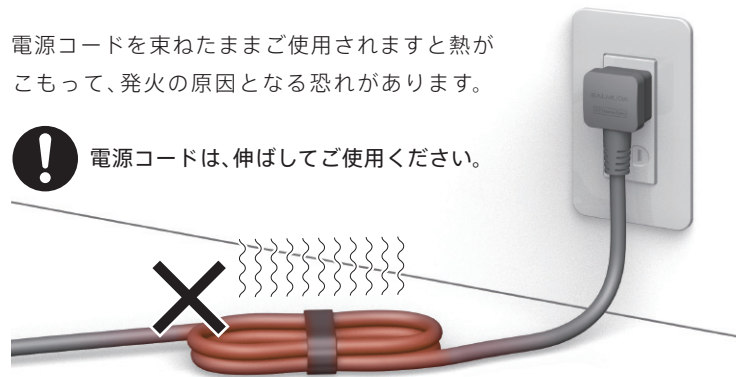
電源コードは、家具等の下敷きにならないようにしてください。

☑ 電源コードの一部が発熱していませんか？

外部からの衝撃、圧迫、折り曲げなどにより電源コードの内部が損傷すると、その部分が異常発熱し、発火の原因となる恐れがあります。

電源コードの修理は、バルミューダサポートセンター(P.41)までご連絡ください。

☑ 電源コードを束ねて使っていませんか？

電源コードを束ねたままご使用されますと熱がこもって、発火の原因となる恐れがあります。

電源コードは、伸ばしてご使用ください。

保証書

型式：ESH-1000UA Series

保証期間 ： お買い上げ日より2年
対　　象 ： 本体

お買い上げ日　　　　年　　　月　　　日

※お客様　お名前

ご住所

お電話番号
　　　　　－　　　－
※販売店

店名・住所・電話番号

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には本書記載内容に基づき当社が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご用意のうえ、バルミューダサポートセンター（P.41）にご依頼ください。

1）保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
　イ）使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
　ロ）お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
　ハ）火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
　ニ）車両・船舶への搭載や、極端な高温・低温・多湿・埃の多い場所などで使用された場合の故障または損傷。
　ホ）一般家庭以外（例えば業務用など）で使用された場合の故障または損傷。
　へ）本書の提示がない場合。
　ト）本機のご購入を証明するレシート等の証明書が無く、本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2）保証期間内でも、商品を修理窓口へ送付された場合の送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
3）本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan
4）本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従って、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

バルミューダ株式会社　〒180-0023　東京都武蔵野市境南町 5-1-21